

市報 おぢや

2004.9月号

第807号



世界一 万灯みこし

市制施行50周年おぢやまつり・・・2～5

第四次総合計画を諮問・・・6

特集胃がん・大腸がん・・・8～9

非核平和研修推進研修・・・10～11

お知らせ(健康)・・・18～19

お知らせ・・・20～25



市制施行50周年 おぢやまつり

おぢやまつりが8月20日(金)から22日(日)まで行われ、恒例のからくり万灯や今年夢人会が製作した世界一の万灯みこしが登場したほか、高梨町みこし行列もまつりに花を添えました。21日の花火大会では市民総参加の超ワイドベスピアス大スターマインのほか、市制50周年を祝う尺玉50連発などが夜空を彩りました。



尺玉50連発



パレードの先頭を務める小千谷中学校吹奏楽部



2尺玉5連発



市民総参加の超ワイドベスピアス大スターメイン



本町で神楽を舞う楽天会



本町の引万灯には「祝」の文字と50周年のシンボルマーク



かいけつゾロリ
(船岡町内会)



ハニーベア
(上ノ山町内会)



デカレンジャーロボ
(小千谷鉄工協同組合)



ハローキティ
(越後おぢや農業協同組合)



ファイティング・ニモ
(千谷川町内会)



上片貝ミニミニ万灯隊
(上片貝)





平成鯉
(平成・引万灯)



招福・金太郎
(旭町町内会)



それいけアンパンマン
(小千谷市役所)



こいこい万灯
(小千谷青年会議所)



メジャーリーグダブル松井
(東栄町内会)



忍たましんべエ
(元中子)



四社会
(万灯みこし)



祝扇「昇龍」
(本町・引万灯)



キャンチョメ
(勤労青少年ホーム)



夢人会
(万灯みこし)



越後の武将 上杉謙信
(城内・引万灯)



世界名作劇場！
(東山志天会)

第四次総合計画の策定を諮問

小千谷市では、8月25日(水)に、15人の総合計画審議会委員を任命し、第四次総合計画の策定を諮問しました。

総合計画は、小千谷市の

最上位の計画であり、現在の第三次総合開発計画が平成17年度に計画期間を終了することから、平成18年度からの次期計画の策定をお願いしたものです。

このたび、総合計画審議会委員をお願いしたのは、次のみなさんです。(敬称略)

谷井靖夫(会長)
大塚誠(副会長)

木村一男

川上東陽

宮崎悦男

丸山春治

小片龍夫

大矢保

山本チサ子

大谷元一

穂効利行

西澤和倫

関根由紀子

高野直人

羽鳥史子

計画の策定にあたっては、抽出による市民アンケートなどを実施する予定ですが、広く市民のみなさんからもご意見をお寄せいただきたいと思います。

今後、市報おぢや、小千谷市ホームページなどのご案内します。



小千谷市片貝総合センター 片貝地区下水道リサイクル推進事業 合同竣工式を開催

8月26日(木)小千谷市片貝総合センターと片貝地区下水道リサイクル推進事業の合同竣工式が片貝総合センター大ホールで行われました。

片貝総合センターは市役所支所と公民館、老人憩の家、集会所などの機能をもった複合施設です。

今まで以上に地域に密着した住民サービスの向上を図るため、片貝支所と片貝公民館の業務は9月1日(水)から市条例に基づき指定管理者として、片貝町協議会に委託され

ました。

また、片貝総合センターは貸室もあり、市民のみなさんが利用できます。

片貝地区下水道リサイクル推進事業は平成10年度から6年間にわたって小千谷市と新潟県が「雪は形をかえた雨水である」という発想のもとに、1年中雨水を処理できる下水道として、雪を排除する流雪溝の整備に取り組んだものです。

この事業により片貝地区の冬の暮らしが向上しました。



総合計画審議会谷井靖夫会長に第四次総合計画の策定を諮問



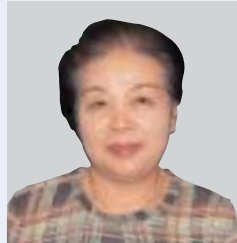
内山美恵子さん（土川2）

（日本画のグループ「水曜会」の例会参加者、9月1日市民会館にて）

私は十日町生まれですが、小学校のときから小千谷に住んでいます。

小千谷のイメージとしては周りが山また山で山間地という感じです。

しかし、とても住みやすいところですし、友だちもいっぱいいますので、死ぬときにはほかのところではなく、「この小千谷で死にたい」と思っています。



私自身現在配食のボランティア、老人保健施設のボランティアをしていますので、目にする立場で福祉関係の施設はかなり整っているという感じがします。その反面文化的な施設が足りないと感じます。

先日小千谷開催された県展のお手伝いをして、大勢の仲間と話し合ったことは、小千谷に美術作品を常時飾れるホールや催し物場のような施設がぜひ欲しいということでした。お金がないなら寄付を募ってでもという声も多く聞かれました。そうすれば、これまで以上に文化面、芸術面での高まりが生まれてくると思います。

川野貴弘さん（木津町）

（勤労青少年ホームテニスクラブのメンバー、9月1日東小千谷体育センターにて）

「小千谷」と聞いて最初にイメージするものは田舎ということでしょうか。となりの長岡に比べてですが...

小千谷市は人が多くなく、混雑がなく住みやすく好きです。

あったらいいなと思うものとしては、天候に関係なく遊べるような娯楽施設があるといいと思います。競馬が好きなので場外馬券売り場があれば便利だと思います。



小千谷のもので最近気に入っているものが「牛の角突き」です。牛と牛とがぶつかる迫力、そして牛を捕まえる勢子のすごさにもひかれます。

これからも小千谷が大切にして欲しいものとしては、やはり小千谷しかないものということで、片貝まつりの四尺玉花火、そして「牛の角突き」もずっと残してもらいたいものの一つです。

このコーナーでは、小千谷と聞いてイメージするもの、小千谷の好きなところ、市に望むことなどについて、お聞きします。



廣井佑紀選手

全国中学校陸上競技大会 見事7位入賞

南中学校3年廣井佑紀選手は群馬県前橋市で8月23日(月)から25日(水)まで開かれた第31回全日本中学校陸上競技大会に出場、1500Mで見事7位入賞を果たしました。

8月24日(火)予選を2位で通過した廣井選手は、翌25日の決勝では、これまでの自己記録を更新する4分32秒74のタイムをマークしました。

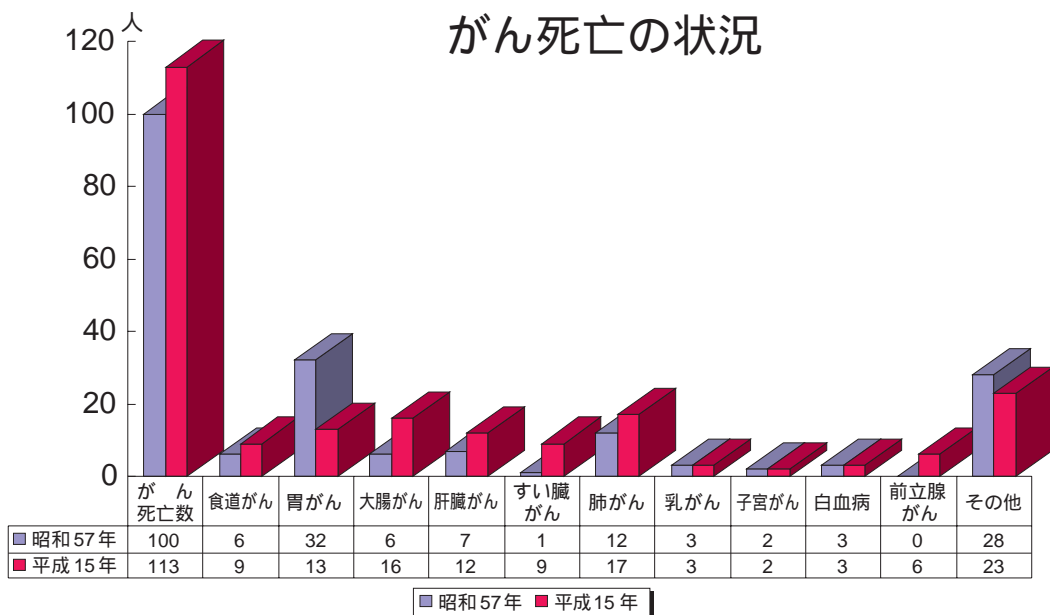
廣井選手は、「これまで練習のなかで、常に全中のことを頭において練習してきました。先生方や全校のみんなの応援が力になり、自分の最高の走りができました。先生方、保護者の方、陸上部のみんな、家族、地域の方に感謝したいです。全中に出場できたことはとても良い経験になりました。これからもこの経験を生かして頑張りたいと思います」と感想を寄せてくれました。

（写真向かって左が小岩コーチ、中央が表彰状を持つ廣井選手、右が南中学校三川教諭）

胃がん・大腸がん

対策の決め手は間をあげない検診

がん死亡の状況



9月はがん制圧月間です。当市の死亡原因の1位はがんです。昭和57年からずっとこの状況が続いています。この20年間で胃がんは3分の1に減少、肺がん、大腸がん、肝臓がんは増加しています。(図1)
 今回は胃がん、大腸がんについて、検診でがんが発見され治療により治ったお二人の方を交えて対談を行いました。

対談者
 中村忠夫医師 (魚沼地域胃集団検診協議会管理医師)
 横山 正さん (桜町上 平成15年市の検診で胃がんが発見)
 五十嵐勉さん (土川2 平成13年市の検診で大腸がんが発見)
 城倉みゆきさん (信濃町保健推進員)
 篠田保健師 (健康センター)
司会
 篠田保健師



司会 篠田保健師

篠田保健師 胃がん、大腸がんの現状についてお話をください。

中村医師 胃がんが減少した理由としては、減塩など食生活の改善によるもの。医療の進歩によるもの。検診による早期発見によるものの3つが挙げられます。小千谷市は検



中村医師

診を受ける人が増え、全国平均よりも胃がん死亡が減っています。

大腸がんの増加の要因としては、食生活の変化により、高脂肪、高たんぱく食、野菜不足になっていることが考えられます。どちらのがんも早期発見で治る病気です。診療でも

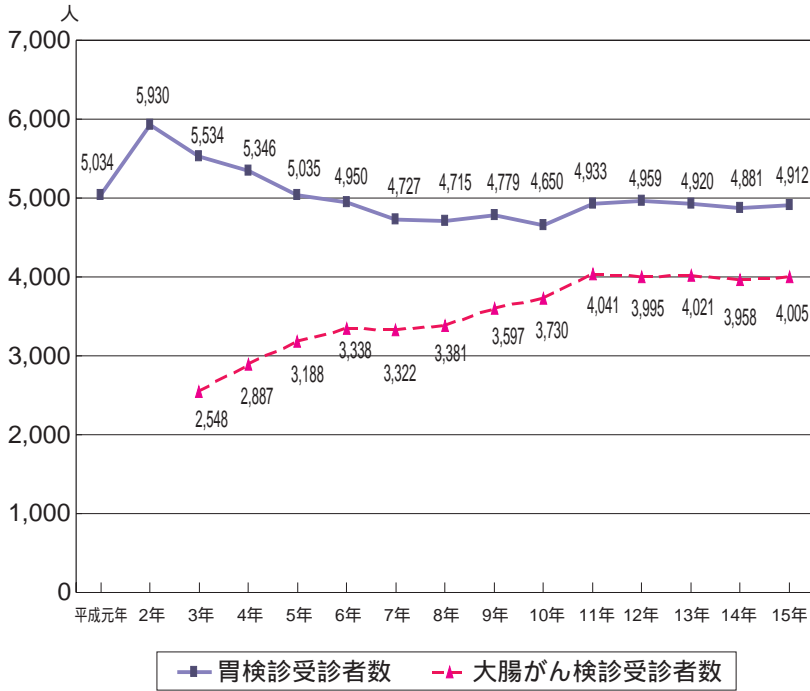


横山 正さん

進行がんは以前よりも減少しました。
 篠田保健師 早期発見で命が助かったお二人に体験をお聞きます。
 横山さん 食欲はあるし、働けるし。胃がんなんてうそだ

ろう?と思いました。一時は暗い気持ちになり、入院、手術には心の準備が必要でし

胃検診、大腸がん検診受診者数の推移



た。胃カメラの写真を見て初めて納得し、初期なので必ず元気になるかと信じて頑張りました。

私は胃を3分の2切除し順調に回復しました。同室に同じ病気の人がいました。検診を受けず、症状が出て入院。胃を全て切除し、抗がん剤も受けていました。私はつくづく検診を受けていて良かったと思います。

五十嵐さん 便の検査を受け



五十嵐勉さん

ニターに梅干大のできものが写り、もしやという思いがしました。私は以前病

たところ、たった1回血液反応があり、大腸カメラによる検査を受けました。モ

大きくなくなってしまふものと改めて感じました。保健推進員として多くの人に検診を受けてもらうよう勧めたいと思います。

篠田保健師 市の検診状況は胃検診が約4千9百人、大腸がん検診は約4千人が



城倉みゆきさん

がんと治るものも治らないし、がんは放置すればどんどん

城倉さん お二人の話聞いて、検診を受けていないと治るものも治らないし、がんは放置すればどんどん

の機会を逃しませんでした。

篠田保健師 お二人のお話を聞いてどのように思われましたか。

中村医師 横山さんは毎年検診を受けていたことが早期発見の最大の要因です。検診は2年空けないことが大切です。五十嵐さんは在職中はドック、退職してすぐ市の検診を受け早期発見の機会を逃しませんでした。

院に勤務してましたので末期のがん患者さんに会う機会もあり、自分もかと思いい、暗い気持ちになりました。しかし、手術後の経過も良くほっとしました。

篠田保健師 お二人のお話を聞いてどのように思われましたか。

中村医師 横山さんは毎年検診を受けていたことが早期発見の最大の要因です。検診は2年空けないことが大切です。五十嵐さんは在職中はドック、退職してすぐ市の検診を受け早期発見の機会を逃しませんでした。

切なことは2つあります。1つは検診を毎年受けるこ

中村医師 がんの予防で大切

うようです。

五十嵐さん 検診を受けない人が周りにいますが、今後も自分の体験を話して検診を勧めたいです。

城倉さん 家族みんなが検診を受けるよう保健推進員として勧めていきたいです。

セージをお願いします。

横山さん 毎年検診を受ければ命が助かるということ

の注意など分かりやすい講演でした。ただ、若い人の参加が少なくて残念でした。

篠田保健師 最後にお一人ずつ市民のみなさんへメッセージをお願いします。

受診しています。(図2)

毎年胃がんは15〜25人、大腸がんは10〜15人見つかっています。いずれも早期がんが多くなっています。胃がん、大腸がんで亡くなる方の8割は検診未受診者です。城倉さんは保健推進員として町内でがん予防講演会を実施してみたいかが

小千谷市のがん検診

胃検診・大腸がん検診・子宮がん検診・乳がん検診・肺がん検診を行っています。
まだ申込をしていない人で検診を希望する人は健康センターへ

☎83-3640

と。もう1つはたばこ(禁煙、分煙)と食生活の注意です。日本食は全ての病気の予防になります。米を中心に肉より魚や大豆、野菜をたくさん摂るようにしましょう。

また検診も市の検診はどれも充実しています。命にかかわる病気の発見という視点でいえばドックと差はほとんどありません。安い費用で受けられる市の検診を上手に利用すると良いと思います。

篠田保健師 本日はありがとうございました。



中学生非核平和推進研修報告 5人の広島体験記

小千谷市は平成4年6月23日に「非核平和都市宣言」を行い、毎年8月6日に開催される広島平和祈念式に中学生を派遣しています。

今年も市内各中学校の代表5人を広島市に派遣し、市民のみなさんから寄せられた千羽鶴を持って、平和祈念式に参列してきました。そのほか、被爆体験者からの体験談や平和記念公園、資料館などを見学し、原爆の恐ろしさや平和の尊さについて体験してきました。

生徒が体験して感じてきたことを紹介しますので、改めて原爆の恐ろしさについて考えていただきたいと思います。



宮 一成さん
(東小千谷中学校3年)

目を背けたくなる数の『語りぬ証言者』戦争・核兵器の恐ろしさを物語っていました。もし、自分が原爆の被害にあったとしたら耐えられるはずがありません。家族や友人などを亡くした方々の辛さ、

悲しさははかり知れないものだと思います。

「75年間は草木も生えぬ」と言われた広島の大いなる大地。破壊し尽くされた8月6日から59年。今ではたくさんのビルが建ち並び、草木も青々と茂っています。ここまで息をふきかえしたのも被爆された方々を含む努力の成果だと思います。

しかし、いまだに世界のどこかで戦争が行われ、日々尊い命が奪われています。人類は未だにこの惨状を理解できていないのです。そこで広島市は2020年までに、地球上から全ての核兵器をなくす宣言をしました。僕も、一人の人間として平和を祈願し、今後核兵器を使った惨劇が二度とくり返されないように考え、実行して行きます。今回の非核平和推進研修に参加し、人間的に成長できました。今まで以上に非核平和について学んで行きたいと思います。



古田島麻衣さん
(小千谷中学校3年)

思っていたことと現実とは、全然違いました。今までも戦争や原爆について聞いてきたけど、広島でいろんなことを見たり、聞いたりするたびに、それまでの自分の考えが甘かったことを

痛感しました。平和公園内を見学した際に見た、当時の写真や遺品…思わず目を背けてしまいそうな痛みと悲しみがありました。被爆者の方の体験記も読ませていただいたけど、やりきれない思いでいっぱいになり、涙が出ました。

被爆された方のお話の中で「ともだちを助けることができなかった…」という自責の念に駆られている、という話も聞きました。大切な人を失う…考えるだけで苦しくなります。そしてそのことに苦しみ続けている人が、今でもたくさんいます。私たちが住む今の世界は、そういう歴史の上に築られてきたことを決して忘れてはいけないと思いました。最終日に参列した平和祈念式では、そこに参列した人々の平和への願いを、強く感じ、私は人の命と平和が何より尊いことを広島から強く学びました。



板垣美夢さん

(千田中学校3年)

私が広島研修に参加したのは、本などで調べただけではわからないことを実際に体験できればいいなと思ったからです。

広島に行って一番心に残っていることは、寺前さんという方に、原爆ドームや、記念館などを案内してもらったことです。市民の方が原爆が爆発した後の街並みや、人々の様子を書いた絵がかざってありました。とても見るのが怖かったです。また、パソコンで被爆された方の作文を読むことができました。

今回、私が広島へ行って学んできたことは二つあります。一つ目は、戦争をおこさないために自分ができることをするという事です。この広島に行った体験をたくさんの人に伝えなければいけないと思いました。二つ目は、戦争をおこしても得る物はなく、犠牲者しかでないということです。

この貴重な体験を基に、今後「平和」というものをさらに深く考えて行きたいと思います。



被爆体験者から案内された原爆ドーム



平和記念公園で千羽鶴を捧げた5人



山賀 梓さん

(片貝中学校3年)

思わず目をそむけてしまいました。平和記念資料館に展示されていた広島市民の描いた絵。原爆投下直後の熱線で人々が焼けただれている所や、川に人が押し寄せて死体でいっぱいになっている様子

を生々しく、しかし何か訴えかけているように描かれている絵を見て、胸の奥をぎゅっとつかまれたように感じました。

7月6日に非核平和講演会で寺前妙子さんの話を聞きました。その時も、寺前さんの言葉にショックを受けましたが、心のどこかで「昔の話だから」とただ聞いているだけの自分がいました。

しかし、本当の広島は想像をはるかに超えていました。数々の遺品や、講話をしてくださった寺前さんの話を聞いていると、身震いがしたり、今にも泣きだしそうになりました。広島に来て初めて自分の考えの甘さに気づきました。私が見てきたたくさんの絵は、全て事実で決して目をそむけてはいけないことだと思います。今でも世界には多くの核兵器があります。だから、少しでも多くの人に関心を持ってほしい。そして共に核兵器がなくなる平和な世界を願っていきたくと思いました。



細金ちひろさん

(南中学校3年)

私はこの夏、広島へ研修に行きました。私がこの研修に行きたいと思った理由は、本当の平和について学びたいと思ったからです。

1日目、被爆体験者の岩本さんの講演を聞きました。岩本さんは被爆し、水を求めている最中に一緒にいた友だちとはぐれ、その友たちが亡くなってしまい、とても切なかったと話していました。私は、岩本さんの話に胸が痛みました。

2日目、同じ被爆体験者の寺前さんから原爆資料館と平和記念館を案内していただきました。資料館では展示物の一つひとつ丁寧に説明してくださいました。また、記念館では原爆での死者について紹介している中から、寺前さんは自分の父と妹を見つけ、私たちに教えてくださいました。その時の寺前さんの表情はとても辛そうでした。

3日目、平和祈念式典に参加しました。式典では、小泉総理大臣や広島市長の話があり、また、広島市の小学生による平和宣言などがありました。みんな平和を望んでいるのだと感じ、もう二度と、このような無残な戦争が起こらないで欲しいと思いました。



出張！なんでも鑑定団inおぢや スリルと爆笑の連続

8月22日(日)テレビ東京の人気番組「なんでも鑑定団」の公開録画が「出張！なんでも鑑定団inおぢや」として行われました。番組には205人の応募者から選ばれた6人が登場し、お宝とそれにつわるエピソードを披露しました。会場は司会者の巧みな話術で盛り上がり終始スリルと笑いに包まれていました。

なお、この模様は10月下旬にNSTテレビで放送される予定です。



熱戦！「合同水泳大会」

8月7日(土)市民プールで第5回小千谷市民水泳大会・第10回小千谷ジュニア水泳競技会兼第37回小学校親善水泳大会小千谷大会が開催されました。

この大会は市水泳協会と市小学校体育連盟が協力し合い、各水泳大会を合同開催しているもので、今回で3回目になります。当日は先生方や保護者のほか、スイミングアカデミーのコーチなどがボランティアで大会を運営しました。

大会には、小学校2年生から大人まで約480人の出場者があり、選手たちには各学校や保護者から大きな声援が送られ、レースでは最近の市内水泳競技のレベルアップを反映してか各種目で新記録が続出するなど、盛り上がった大会になりました。



懐かしの校歌等パネル展開催

市内の学校の校歌を集めた「懐かしの校歌等パネル展—よみがえる青春・ふるさとの学舎」が市制施行50周年事業として、8月11日(水)から15日(日)までサンプラザで開催されました。

展示は校歌の扁額、パネル、校舎の写真などにも及び、既に閉校となった18校のものもありました。会場では各校の校歌のCDも流され、雰囲気を盛り上げ、入場した人たちは懐かしい思い出に浸っていました。



ジャンボカボチャ大会155個の力作がずらり

第14回池津ジャンボカボチャ大会が8月29日(日)行われました。この日は早朝からトラックにカボチャを積んだ参加者が列を作り、町内の沿道には155個の自慢のカボチャがずらりとならびました。

審査では重量、美形、変形など部門別ごとに賞が決められたほか、班ごとの重量対抗もありました。総合優勝には神林壮一さんが出品した84kgのカボチャが選ばれました。

恒例となったこのジャンボカボチャ大会は昨年町内行事の都合で開催できませんでしたが、町内になくはない行事ということで今年また復活しました。なお、このジャンボカボチャは9月4日(土)まで展示されました。

市制施行50周年記念

第20回利雪・遊雪・克雪フェア

8月21日(土)第20回利雪・遊雪・克雪フェアがサンブラ通りで開催されました。昼の部では真夏に雪を使った各種イベントに子どもたちは大喜び。夜の部では3組のカップルが幻想的な雪上結婚式を行いました。



大人気！ 恒例の「雪山たからさがし」



早く切れるかな？「雪上丸太きりゲーム」



雪上結婚式「チャペルウェディング」



関敦子ピアノリサイタル 聴衆を終始魅了

市制施行50周年記念「関敦子ピアノ・リサイタル」が8月28日(土)市民会館で小千谷市、市教育委員会、小千谷アンサンブル協会の主催で開催されました。

関敦子さんは、武蔵野音楽大学大学院終了後ドイツのデトモルト国立音楽大学に入学、1995年に演奏家国家試験に合格、現在同大学講師をされています。

1991年国際シューベルトコンクール第1位入賞をはじめ、数多くの受賞を重ね、ヨーロッパで演奏活動を行っています、国際的な舞台での卓抜した演奏から“音の魔術師”と絶賛されています。

このリサイタルはお父さんの関淳さんが市内塩殿の出身であることが縁で、市内の中学生を始め、市民のみなさんのために開いてくださいました。

演奏曲目はモーツァルトのロンド・ニ長調KV485、ベートーヴェンのソナタ・八短調悲愴Op.13など5曲で、演奏の前には関さんから作曲家や曲目について語りかけるような丁寧なお話があり、詰めかけた聴衆は新たな思いで関さんが奏でるピアノの調べに聞き入っていました。

養蚕に貢献した

繭市場と乾繭所

小千谷小学校の東側斜面の上には現在住宅が建ち並んでいますが、ここに昭和50年代中頃まで細長い建物があったことを記憶している方も多いと思います。高等女学校（現在の小千谷高等学校）が東小千谷に移転した上ノ山跡地を利用し建設された乾繭所であったと思います、「小千谷市史」を開き改めて絹に関する歴史を振



繭市場

り返ってみました。大正の初め頃では養蚕業振興のため、稚蚕共同飼育を奨励しました。大正3年に第1次大戦が勃発すると、輸出産業の王者生糸は暴落し、養蚕農家では大打撃を受けたので、政府は糸価の安定のため帝国蚕糸会社を設立してテコ入れをしました。大正6・7年には戦時インフレーションのため繭

価は上昇し、8年にも戦後景気の最高潮によって繭価は急騰したのでしたが、9年には恐慌のため暴落しました。この頃の生繭の取引方法は町の仲買人が農家を訪問して、まだ完全に出来上がらない繭や時には蚕を見ただけで値段の契約をするものでした。ところがいざ出荷となると、仲買人の方

は何かと文句をつけて契約の値段を守らないことが多く、このような不明朗な取引方法の改善は、全養蚕農家の切実な願いでした。大正5年4月24日小千谷町蚕糸組合総会を開いた時、「営業上の取引は最も徳義を遵守することを決議しました。大正8年に小千谷生繭共同販売組合が成立、稲荷町に繭市場が建設され6月8日創立総会が行われました。

これより生繭は業者の競争入札によって即金支払制となり、不明朗な取引は一切影をひそめました。繭市場は農民の要望に答え、取引が近代化され、市場開設中は近郷近在の農民が集まって小千谷町の繁栄にも寄与しました。出荷数も初年度の2万1千貫から年ごとに上昇してゆき、昭和2年には栃尾を抜いて県下第一位となり、以後その地位を保ち、ピークは昭和8年の17万貫でした。製糸の段階に入る前の乾

きのこのワイン蒸し

材料（4人分）

生しいたけ8枚、しめじ1パック、えのきたけ1袋、マッシュルーム8個、白ワイン大さじ8、塩少々、こしょう少々

作り方

生しいたけは軸を切り落として薄切りにする。
しめじとえのきは根元を切り落とし、しめじは小分けに、えのきは長さ3等分くらいに切る。
マッシュルームは石づきを切り落として薄切りにする。
、 、 を鍋に入れて火にかけ、すぐに白ワインを振ってひと混ぜし、ふたをして蒸し煮にする。
きのこがしんなりしたら塩とこしょうで味を整える。

栄養価（1人分）

エネルギー25kcal、たんぱく質2.1g、脂質0.3g 塩分1.0g

（調理：小千谷市食生活改善推進委員）



わたしたちの がっこう 東山小学校

4年生
総合学習で錦鯉について学ぶ



東山小学校では、総合学習の1つとして地域について学習をしています。牛の角突きや米作り、地域の自然などを学んでいます。4年生は、錦鯉の学習をしています。自分たちで錦鯉を飼うために和泉屋さん



紹介者 4年 広井 綾さん

地域で学ぶ総合学習

た。また、農協の人や地域の人に餌のあげ方も教えてもらいました。6月から錦鯉を飼い始めました。みんなで順番に餌をあげています。学校にあるコンクリートの池の方も、どろ池の方も、どちらもよく餌を食べます。

錦鯉は、足音が聞こえてくるだけで近よってくるのかわいいです。2学期には、牛の角突きと錦鯉の歌を全校のみんなで作ります。どんな歌ができるかとても楽しみです。



乾繭所（乾燥棟）

繭殺蛹作業は各業者ごとに行っていました。昭和9年乾繭組合が設立し、上ノ山に乾繭所が建設され、4月5日創立総会が開かれました。1日3千貫の乾繭能力を持つているこの施設のため、生繭取引の繭市場の使命は次第に薄れ、乾繭処理法が実施されるに及んで、ついに昭和12

年3月、小千谷生繭共同販売組合は解散しました。繭の取引方法も業者への繭割当、繭質の検定による業者と養蚕組合間の価格取決め制度に移行しました。また、国の研究施設である桑樹試験場（後の蚕糸試験場。市報おぢや2月10日号で紹介済み）が大正9年に元中子に設立され、雪国での養蚕を桑の栽培面から支えました。参考文献小千谷市史（下）文化財調査審議会委員 山岸良三

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあれば担当はうれしいのですが...



問題 9月に入り山本山の山頂ではある食べ物の原料となる白い花が一面に咲いています。さて、何の花でしょうか。

そば じゃがいも さつまいも

応募先 〒947-8501 小千谷市役所総務課広報広聴係あて（住所不要）

締切 9月24日（当日消印有効）
8月号の答えは、50発でした。
抽選の結果次の方が当選しました。
渡辺クニさん 五十嵐優子さん
広井百合子さん

グループ紹介

34



高梨町郷土芸能保存会

市制50周年のおぢやまつりに
花を添えるみこし行列

紹介者 会長大平正明さん
(五辺)

おぢやまつりの8月21日
本町歩行者天国で高梨町
郷土芸能保存会123人に
よるみこし行列がにぎやか
に行われました。11年ぶり
の行列を出すにあたって、

実行委員長として陣頭指揮
にあたってこられた大平正
明さんにお話を伺ってみ
ました。

「大勢の方から行列を見
ていただき何よりも無事大
役を終え、ほっとし
ています。」

このみこし行列は
高梨町五辺神明神社
の行事として、祖先
から受け継がれてい
るもので、昭和43年
に保存会ができた。
た。

6月に市から市制
施行50周年のおぢや
まつりに伝統のみこ
し行列を出してもら
えないかという話が
あり町内で相談のう
え、お引き受けしま
した。しかし、前回こ
の行列を出したのが、
平成5年の越の大橋

本町で見事なみこし行列を披露す
る高梨町芸能保存会のみなさん



の開通式のときが最後でし
たので、責任者として心配
もいろいろありました。特
に現在は会員の勤務形態も
千差万別で、短期間で練習
できるかどうかが一番の心
配でした。なかでも羽連はねんの
練習は竹の先に藁わらをつける
練習用の羽連はねんづくりが始ま
り、毎週3日間夜10時ころ
まで練習が続きました。行
列全員がそろったのはまつ
りの当日だけでした。

後日の反省会では市制50
周年という晴れの舞台で大
勢の観客のみなさんから見
ていただき、達成感があつ
たと涙を流す人もいまし
た。私自身これで4回目の
行列の経験でしたが、また
これを機会に地域の若い人
たちに伝統を受け継ぐこと
ができ喜んでいます」と大
平さんは話してくれまし
た。

スポーツ少年団訪問23



和泉クラブスポーツ少年団 (野球)

一人ひとりの力を大きな輪に

和泉クラブスポーツ少年
団は平成元年に結成された
野球チームで、昨年スポー
ツ少年団の登録をしました。
現在、小学校2年生から
6年生まで22人の団員がい
ます。原則として、和泉小
学校と千田小学校の子ども
たちを対象としています。

指導者は2人です。
チームとして大切にしてい
ることは「一人ひとりの力を
伸ばしそれを輪にしたい」と
いうことです。和泉代表は子
どもたちに「試合は楽しいも
の。楽しい試合をたくさんす
るためには、勝たなくてはな
らぬ。勝つためには、練習が
必要」と日ごろから話してい
るそうです。

練習は和泉小学校、信濃川
河川公園で毎週土・日曜日の
半日ずつ行っています。

募集/小学年生
年会費/6千円、小学3年
以下3千円

連絡先/和田正晴(三仏生)
82・8599



市制50周年

思い出の写真



市制施行記念祝賀パレード

初代位下市長を乗せた鯉のぼり

(昭和29年5月撮影)

写真提供と話

新保幸子さん(千谷)



市制施行祝賀パレード(東栄2丁目付近)



山車とともに記念撮影した中子青年団

昭和29年5月に行われた市制施行記念祝賀パレードのとき、中子(旧中央通と元中子)は鯉のぼりの上に位下松五郎初代市長をのせた山車を作りました。

私は当時22歳で中子に住み、中子青年団に入っていました。町内にとっては、位下市長は地元の出身でもあり、小千谷市の誕生を祝うとともに、位下市制の飛躍を祈って作ったものと思われます。

上の写真は、山車が現在の東栄2丁目付近を旭橋の方に向かって進む様子です。大勢に人たちが提灯を手に行列しています。子どもを背負うお年寄りやお母さん、当時まだ珍しかった自動車も見られます。

下の写真は、この山車と一緒に記念撮影をした中子青年団の写真です。私も山車の上に並んで写っています。

残念ながらこの2枚の写真は誰が撮影してくれたものか、50年が過ぎた今となっては分かりません。

うぶごえ教室

日時 / 10月20日(水)、午前9時 ~ 正午

対象 / 妊婦、1歳未満の子どもの母親など

会場 / 健康センター

内容 / 母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会

持ち物 / 母子健康手帳・エプロン、三角布

参加費 / 無料

申込 / 10月15日(金)まで、お子さん、ご夫婦一緒での参加もできます。



心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

日時 / 10月5日(火)午後 1 時 ~ 2 時 30 分

会場 / 健康センター

申込締切 / 10月4日(月)

お年寄りの心の相談会

物忘れがひどい、ボケ症状などでお困りの方やその家族の相談を精神科医師が無料でお受けします。

日時 / 10月25日(月)午後 1 時 30 分 ~ 3 時 30 分

会場 / 健康センター

申込締切 / 10月22日(金)

脳卒中後遺症者家族のつどい

脳卒中後遺症をもち、生活されている方のご家族を対象に開催しています。こんなことで悩んでいる、他の人はどうやって介護しているのだろう、こんな思いをみんなで語り合いませんか。申込は不要です。当日会場へおいでください。

日時 / 10月12日(火)午前9時30分 ~ 11時

会場 / 健康センター

内容 / 座談会

献血バスゆうあい号

みなさんのご協力をお願いします。

全血献血

期日 / 10月3日(日)

時間・会場 / 午前9時30分 ~ 午後3時30分、総合体育館(健康福祉まつり)

期日 / 10月26日(火)

時間・会場 / 午前9時30分 ~ 午後3時30分、エヌエスアドバンテック(株)

乳幼児の健康診断

会場は健康センターです

4カ月児健康診査

日時 / 10月7日(水)、午後 1 時 ~ 1 時 15 分受付

対象 / 平成16年5月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、バスタオル、替え用オムツ

その他 / 離乳食講習会を同時に行います。

10カ月児健康診査

日時 / 10月6日(水)、午後 1 時 ~ 1 時 15 分受付

対象 / 平成15年11月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、替え用オムツ

その他 / 離乳食後期の講習会を同時実施。

1歳6カ月児健康診査

日時 / 10月26日(火)、午後 1 時 ~ 1 時 20 分受付

対象 / 平成15年3月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳

その他 / 歯科検診を同時に行います。歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

日時 / 10月28日(木)、午前9時 ~ 9時10分受付

対象 / 平成14年9月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

その他 / 幼児食講習会、歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

日時 / 10月27日(水)、午後 1 時 ~ 1 時 20 分受付

対象 / 平成13年9月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート

その他 / 尿検査、歯科検診を同時実施。歯をみがいてきてください。また、会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に入れてお持ちください。

* 神経芽細胞腫検査の休止に伴い、これまで4カ月児健診で配布していた検査セットは今後行いません。

* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

献血功労者の表彰

次の方が表彰されました。(敬称略)

献血50回 片岡辰男(小栗山)

献血30回 竹石祐一(千谷川1) 大橋剛(千谷)

田中昭一(土川2) 吉澤佳奈子(千谷) 須田

和行(若葉1) 須田義浩(小栗田) 関秋広(栄町)

献血10回 福原暁史(上沢) 佐治季洋(日吉2)

渡辺正子(市之沢) 和田勝也(若葉2)

健康 の情報



10月の予定

総合健診日程表

対象	月日	受付時間	会場
東小千谷・浦柄・東山	10.13(水)	8:00～10:30	東小千谷体育センター
	10.14(木)		
全町内 (東小千谷・東山地区を除く)	10.15(金)		総合体育館
	10.18(月)		
	10.19(火)		
	10.20(水)		
	10.21(木)		
10.22(金)			

胃集団検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
二俣、進入	10.4(月)	7:30～9:00	二俣公民館
桜町(上・中・下)		7:00～11:00	西部開発センター
蕨生、横渡	10.6(水)	8:30～11:00	蕨生集落センター
浦柄	10.25(月)	7:30～9:00	浦柄公会堂
小栗田		7:30～11:00	小栗田多目的センター
吉谷(二俣、進入を除く)、谷内	10.27(水)	8:30～11:00	吉谷トレーニングセンター
	10.28(木)		

子宮がん・乳がん検診日程表

対象	月日	受付時間	会場
4月以降に申し込まれた方	10.4(月)	13:45～14:30 外科外来の前で 両検診を同時に 受け付けます。	小千谷総合病院
	10.18(月)		
4月以降に申し込まれた方	10.4(月)	13:30～14:00 総合受付前で、 両検診を同時に 受け付けます。	魚沼病院
	10.18(月)		
4月以降に申し込まれた方	10.5(火)	9:00～12:30 15:00～17:30 両検診を同時に 受け付けます。	森平レディース クリニック
	10.12(火)		

各種検診のご案内

指定された日時、会場で受診できない方は、都合のよい会場で受けてください。

受診通知書が届いていない方で、受診を希望する方は、健康センターまたは検診当日、会場の受付にお申し出ください。

総合健診

「忙しくて休めない。でも、体は気になる・・・」
こんな方に、午前中で受けられる総合健診をお勧めします。

検診項目 / 胸部レントゲン検査 基本健康診査
胃検診 大腸がん検診(原則として4つの検診をすべて受けていただきます)

対象年齢 / 40～69歳

料金 / 1,500円

申込 / 2月の住民健診調査時に申し込まれた方には、後日個人通知します。申し込みをしていない方で健診を希望される方は、健康センターまで連絡ください。

胃集団検診

対象 / 40歳以上の方

料金 / 1,000円(70歳以上は無料)

大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場でお申し出ください。容器を配布します。



子宮がん・乳がん検診

必ず個人通知が届いてから受診してください。指定された日が都合の悪い方は、日程表の日時にお出かけください。

日時 / 表のとおり

対象 / 30歳以上の女性

料金 / 子宮がん1,000円・乳がん300円(70歳以上の方は無料)

その他 / 申し込みをされていないで、検診を希望される方は、健康センターへご連絡ください。

思春期保健電話相談

思春期の性や体の悩み、性感染症、避妊・不妊、その他に更年期障害などについて、思春期保健相談士が、相談をお受けします。また、来所相談にも応じます。

日時 / 10月30日(土)、午後1時～4時

相談受付先 / 健康センター

☎83-3640



秋の全国交通安全運動実施

9月21日(火)～30日(木)

重点

- ・高齢者自身の交通安全意識の高揚
 - ・運転者に対する高齢者保護意識の醸成
- 交通死亡事故が多発しています。シートベルト、チャイルドシートを必ず着用してください。

主要行事

歩行者に対する交通指導所開設

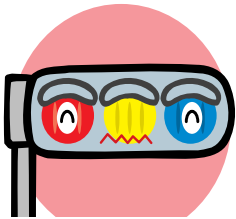
日時 / 9月21日(火)午前10時

場所 / 小千谷郵便局前(本町)

交通安全パレード

日時 / 9月22日(水)午前10時

場所 / 小千谷警察署～川口町道の駅



運転者に対する交通指導所開設

日時 / 9月28日(火)午前10時

場所 / 国道117号バイパス若葉町

津山町高齢者交通安全教室

日時 / 9月29日(水)午後1時30分

場所 / 津山町公会堂

交通安全万灯設置

期間 / 9月21日(火)～

場所 / 小千谷駅前、ちぢみの里

下水処理場(長岡浄化センター)

親子見学会参加者募集!

市では下水道事業に関する理解を深めていただくため、下水処理場の見学会を行います。下水処理場とは、目に見えない生き物(微生物)の働きを利用して下水を元のきれいな水にするところで、長岡浄化センターは小千谷市の汚水が最後に浄化される施設です。

期日 / 10月3日(日)

時間 / 午前9時～正午、午後1時～4時の2回、
集合場所 / サンプラザ正面

募集人数 / 各25人

参加費 / 無料

申込期限 / 定員になりしだい締め切らせていただきます。

申込・問い合わせ / 下水道課管理係 ☎83-3516

9月10日は「下水道の日」

下水道の日とは

1961年(昭和36年)に、下水道の全国的な普及を目的に「全国下水道推進デー」として始まりました。そして2001年(平成13年)からは、より親しみのある「下水道の日」の名称となりました。

下水道の役割

下水道は、私たちが日常使った洗濯やお風呂、台所の水やし尿を「汚水」として下水道管を通して処理場に集めて、浄化し自然に還元しています。

下水道の効果

トイレが水洗化されます。

生活環境の改善が図られます。(悪臭を防ぎ、ハエ、蚊などの発生を防ぎます。)

海や川の水環境を守ります。

快適な暮らしは水洗トイレから自然にやさしい環境づくりを進めるため、下水道への排水設備工事をお願いします。

- 弁護士による
無料電話相談会
9月はヤミ金、架空請求、オレオレ詐欺対策月間です。
9月の特設電話相談(無料)
☎025・223・8252
相談時間 / 午前10時～午後3時、月(金曜日)(祝・祭日は除く)
問い合わせ / 新潟県弁護士会
☎025・222・3765
- 弁護士司法書士による
法律扶助無料法律相談
日時 / 9月29日(水)午前10時～正午
場所 / 長岡市立劇場小ホール
申込 / 先着100人
(予約済)
☎025・222・3765
- 司法書士と社会福祉士による
シルバー110番
日時 / 9月23日(木)午前10時～午後4時
場所 / ながおか市民センター
1階(長岡市大手通2)
相談電話 / ☎0258・332320(当日のみ)
対象 / 高齢者、障害者
その他 / 面談での相談は予約制(電話相談は予約不要)
☎025・228・1727



図書館だより

図書館 ☎82・2724

図書館ホームページも
ご覧ください

<http://www.lib.ojiya.niigata.jp/>

《韓国ドラマを小説で楽しむ》

韓国ドラマが次々と小説になっているのをご存知ですか。美しい映像と音楽を背景に描かれたテレビも大人気ですが、今度は小説で趣きある展開をじっくりと味わってみてはいかがでしょうか。

「冬のソナタ」の連作シリーズも小説になりました。話題の「冬ソナ」に一連のシリーズがあることにお気づきでしょうか。お気に入りの場面を何度も読んでしまうほどのおもしろさ。ドラマを知っている方でも納得の一冊になっています。

冬のソナタ キム・ウニ著
秋の童話 オ・スヨン著
夏の香り チェ・ホヨン著

“ヨン様”ことペ・ヨンジュン主演の話題作も小説に主人公とそれを取り巻く複雑な人間関係が、小説の繊細な文章であざやかに描かれています。ドラマでは見落としていた新真実に気づかされることも。

愛の群像 ノ・ヒギョン著
ホテリア - カン・ウンギョン著

他にも韓国ドラマ小説が出版されています。何かと韓国ブームの昨今、この機会に話題を呼んだドラマを小説で楽しんでみませんか。テレビで見ることができなかつた方にもお勧めです。

美しき日々 ユン・ソンヒ著
オールイン運命の愛 ノ・スンイル著
カシコギ チョ・チャンイン著
真実 キム・イニョン著

ボランティアグループ10月のおはなし会

毎週火曜日 午後3時30分～4時
10月5日、12日、19日、26日
毎月第3日曜日 午後2時～2時30分
10月17日
会場 / 図書館1階 『おはなしのへや』

児童手当 もう手続はお済ですか？

児童手当の支給対象児童が義務教育就学前から小学校3年生まで引き上げられました。



この引き上げにともなう新規請求などは9月30日(木)まで受付たものに限り、特例的に4月1日(または支給要件に該当して日)にかかのぼって支給されますが、10月以降に申請していただいたものは翌月分から支給となります。

まだ、手続きを済ませてない方は、9月30日(木)までに忘れずに申請してください。申請方法など詳しくは、市報おぢや7月10日号をご覧ください。

問い合わせ / 市民生活課 ☎83-3509

コンピュータ夜間講座

信濃川テクノ・アカデミーでは、初心者用のコンピュータ夜間講座を開催します。

希望者は信濃川テクノ・アカデミー(☎82-8282)まで申し込んでください。

Excel 入門講座

日時 / 9月27日(月)・29日(水)・10月1日(金)午後6時30分～9時30分

内容 / 起動と終了、基本操作、データの入力、計算式など

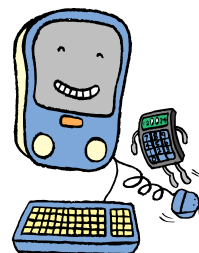
受講料 / 9,450円 + テキスト代
申込期限 / 9月16日(木)

Excel 応用講座

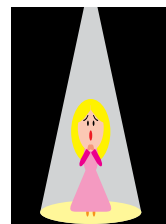
日時 / 10月4日(月)・6日(水)・8日(金) 午後6時30分～9時30分

内容 / 関数の使い方、3D集計、グラフ作成、データベース機能など

受講料 / 9,450円 + テキスト代
申込期限 / 9月27日(月)



力出演 その他 / 舞踊 椋若社中協
入場無料
会場 / 市民会館大ホール
夜の部 午後6時開演
昼の部 午後1時開演
日時 / 9月26日(日)



小千谷ドレミ愛好会
チャリティーカラオケ発表会

小出保健所 女性のための健康相談

思春期から更年期の女性とその家族の方を対象に産婦人医が相談をお受けします。事前に電話でご予約ください。相談は無料です。



内容 / 妊娠、避妊、不妊、婦人科疾患、更年期障害、性感染症、その他女性の心身の健康に関する相談

相談日 / 9月29日(水)午後2時～4時

会場 / 小出保健所

相談担当医 / 県立小出病院副院長
鈴木孝明産科婦人科医師

申込 / 9月28日(火)までに小出保健所地域保健課

問い合わせ / 小出保健所地域保健課 ☎025-792-8612

食中毒に注意しましょう。

県内各地で食中毒が発生しています。次のことに十分注意しましょう。

食中毒の予防は、まず手洗いです。石鹸でていねいに洗いましょう。

冷蔵や冷凍の必要な食品は、購入後はすぐに冷蔵庫に入れましょう。

刺身やゆでがには、冷蔵庫で保管し、出したらずぐに食べましょう。

宴会などの食事の持ち帰りはやめましょう。

鮮魚の保管は、専用容器に入れふたまたはラップで覆い、他の食品に触れないようにしましょう。

鮮魚を調理する場合、包丁、まな板などは、専用のものを使用しましょう。

加熱して調理する食品は、中心までよく熱をかけましょう。

腸炎ビブリオは真水には弱いので、まず魚を水道水でよく洗いましょう。その後、腸炎ビブリオが付着しているエラ、うろこ、内臓は取り除き、さらに水道水でよく洗いましょう。

残った食品は、冷蔵庫で保管し、温め直す時は十分に加熱しましょう。また、ちょっとでもあやしいと思ったら、思い切って捨てましょう。

ファミリー・サポート・センター会員募集

ファミリー・サポート・センターは、子育てをしているすべての方と、そのお手伝いをしていただける方達のボランティア制度です。

4月の開設以来、100人近くの方から登録をいただき、実際の利用も徐々に増えています。

ファミリー・サポート・センターの主な仕事

センターの主な仕事は子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と子育ての援助をしたい方(提供会員)を募集・登録し、会員間の仲立ちをすることです。会員は次のようなときに支援を受けたり、支援したりします。

- ・ 保育園・幼稚園の保育開始前や終了後に子どもを預かってほしいとき
- ・ 学校の放課後や学童保育終了後に子どもを預かってほしいとき
- ・ 保育園・幼稚園への送り迎えをしてほしいとき
- ・ 保護者が病気や急用のときなど

提供会員養成講座を開催(無料)

ファミリー・サポート・センターの仕事や、子育てに興味のある方を対象に、会員養成講座を開催します。みなさんご参加ください。

日時 / 10月9日(土) 午前9時～午後4時

10月23日(土) 午前9時30分～午後3時30分

(両日とも昼休みをはさみます)

会場 / 子育て支援センター「わんパーク」

定員 / 30人

資格 / 市内在住の健康な方で子育てやファミリー・サポート・センターに興味のある方ならどなたでも受講できます。

その他 / 提供会員になるには、全時間の出席が必要です。

依頼会員登録説明会を開催(無料)

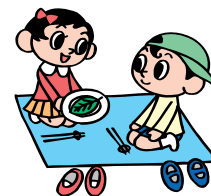
日時 / 10月9日(土) 午前9時～10時

会場 / 子育て支援センター「わんパーク」

定員 / 20人

資格 / 市内に在住、または在勤の方で、ファミリー・サポート・センターを利用予定の方

その他 / ファミリー・サポート・センターを利用するには事前の申込、登録が必要です。



申込 / 提供会員養成講座、依頼会員登録説明会とも、10月5日(火)までにファミリー・サポート・センター事務局 ☎81-7587

または健康福祉課 ☎83-3517へお申し込みください。

当日は保育ルーム(有料)を設置します。

小千谷市社会福祉協議会職員採用試験

平成17年度社会福祉協議会職員採用試験を行います。
受験を希望する方は、社会福祉協議会へお申し込みください。

試験日 / 10月23日(土)

会場 / 小千谷市総合福祉センター「サンラックおぢや」

応募締切日 / 10月8日(金)午後5時必着(郵送も同様)

要項と申込書類の配布場所 / 小千谷市総合福祉センター「サンラックおぢや」内 小千谷市社会福祉協議会

要項と申込書類の郵送を希望する場合 / 希望職種を書いて、返信用封筒(角2・A4が入る大きさ、あて先を明記し、120円切手を貼ったもの)を同封し、外封筒には「試験要項請求」と朱書きして小千谷市社会福祉協議会あてにお送りください。

問い合わせ・資料請求先 / 〒947-0035 新潟県小千谷市大字桜町5140番地 小千谷市社会福祉協議会総務係

☎83 2340 F A X 83 2777

職種	学歴・資格	年齢	採用予定者
介護職員	介護福祉士またはヘルパー2級以上 普通自動車運転免許	昭和39年4月2日 以後に生まれた者	1人

資格は平成17年3月31日までに取得見込みの方を含みます。

社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会職員採用試験

平成17年度採用の社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会職員の採用試験を行います。

試験日 / 10月30日(土)

会場 / 小千谷市総合福祉センター「サンラックおぢや」

勤務施設 / 特別養護老人ホーム小栗田の里・特別養護老人ホームあおりの里・小千谷市養護老人ホーム

申込締切 / 10月15日(金)

申込書・要項の備付場所 / 特別養護老人ホーム小栗田の里・特別養護老人ホームあおりの里・小千谷市養護老人ホーム

申込書などの郵送を希望する場合 / 希望試験と職種を書いて、返信用封筒(角2・A4が入る大きさ、あて先を明記し、120円切手を貼ったもの)を同封し、外封筒には「試験要項請求」と朱書きして社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会特別養護老人ホーム小栗田の里あてにお送りください。

問い合わせ・資料請求先 / 〒947-0041新潟県小千谷市大字小栗田2732番地7

社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会特別養護老人ホーム小栗田の里

☎83-2100 F A X 83-2164

職種	学歴・資格	年齢	採用予定者
寮父母	介護福祉士・採用後介護福祉士 資格取得に意欲のある人	昭和51年4月2日 以後に生まれた者	若干名

資格は平成17年3月31日までに取得見込みの方を含みます。

市制施行50周年記念事業 闘牛の郷ふれあいフェスタ

10月の牛の角突き開催日に合わせ、東山地区の魅力を満喫できるイベントを企画しました。家族・友だち同士での参加をお待ちしています。



日時 / 10月3日(日)午前10時～

会場 / 小千谷闘牛場駐車場とその周辺
(木喰観音堂・金倉会館ほか)

内容 / 小栗山スタンプラリー、東山ウルトラクイズ、東山物産展示・フラワーアレンジ展・東山保育園闘牛絵画展ほか

参加費 / 小栗山スタンプラリーのみ1人500円(そばとけんちん汁付き、当日参加600円) ほか参加無料

申込 / 小栗山スタンプラリーのみ事前申込みが必要です。9月24日(金)までに申し込んでください。(電話申込可)

問い合わせ・申込 / 闘牛の郷ふれあいフェスタ実行委員会(東山連絡所)

☎59-2003

第21回明るい東小千谷の集い

東小千谷地区の公民館を中心として活動している団体の芸術、芸能発表会です。

期日 / 9月25日(土)・26日(日)

時間・会場 /

作品展示 25日・午後1時～7時、26日・午前9時～正午、勤労青少年ホーム

芸能発表 25日・午後6時～東小千谷体育センター

入場無料

その他 / 芸能発表終了後、木津町、稗生、横渡、浦柄方面の無料バスを運行します。

問い合わせ / 公民館東小千谷地区(勤労青少年ホーム事務局) ☎82-8510

子育てイベント・相談

わんパーク ☎81-7564

キラキラタイム タペストリーシアター「おむすびころりん」

日時 / 9月24日(金)午前10時30分～11時

内容 / みなさんのよく知っているおじいさんとすずめの昔話です。



子育てなんでも相談(個別相談)

日時 / 9月30日(木)午前10時～11時30分

お子さんの身体面やアレルギーなどの病気についてお悩みの方はお気軽にご相談ください。魚沼病院小児科西澤医師が相談をお受けします。

希望される方は28日(火)までに予約をしてください。(電話可・無料)

その他 / 個別相談の時はお子さんをお預かりします。

問い合わせ / わんパークへ

学童保育の指導員を募集

健康福祉課 ☎83-3517

市では現在、小千谷小学校、東小千谷小学校、片貝小学校、和泉小学校、千田小学校の各校区で放課後児童クラブ(学童保育)が開設されています。

これらのクラブで子どもと一緒に遊んだり、面倒を見たりしていただける指導員さんが不足しています。特に資格や免許は必要ありませんが、子どもが好きで、平日の午後に都合のつく方を募集しています。

条件など詳しくは健康福祉課子育て支援係にお問い合わせください。



市制施行50周年記念事業

郷土伝統民俗芸能

「巫女爺」サミット

社会教育課 ☎82-9111

江戸時代から舞い続け、刻んできた歴史を今に伝える操り人形「巫女爺」。小千谷市・越路町・小国町・長岡市に所在する保存会8団体による踊りの競演が開催されます。

多数のみなさんのご来場をお待ちしています。

日時 / 10月3日(日)

午後1時開演

会場 / 市民会館大ホール

入場無料

問い合わせ / 社会教育課または巫女爺連絡協議会代表山崎茂 (☎82-6392)



わいわいフォーラム Part 3

企画財政課 ☎83-3507

あなたは自分の気持ちを素直に表現していますか？

伝えること、感じること、そして、わかり合うこと。人と人のコミュニケーションは大切です。

さあ、あなたも『ヤングキャベツ』と一緒にコミュニケーションのコツを探ってみませんか？

日時 / 10月8日(金)午後7時～9時

会場 / サンプラザ

テーマ / 「お笑いコミュニケーション術」

講師 / お笑い集団N A M A R A ヤングキャベツ

申込 / 10月1日(金)まで企画財政課へ

2005年版県民手帳予約受付

総務課 ☎83-3506

県内の情報が豊富で役に立つ、2005年版県民手帳の予約を受け付けます。

現在行われている、町内や事業所での申し込みができなかった方を対象とします。

申込締切 / 10月1日(金)

価格 / 430円

表紙の色 / 紺とオレンジの2種類

申込方法 / 市総務課に直接申込(電話可)

配布予定 / 11月下旬

代金の支払 / 手帳と引換えでお支払いください。



お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎83・3511(代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/



山本山そば畑

市税等の納期限

9月30日(木)

国民健康保険税(9月分)

介護保険料(9月分)

市・県民税(第3期分)

人口と世帯数(8月31日現在)

男	20,431人	23 出生	14人
女	20,891人	16 死亡	34人
合計	41,322人	39 転入	48人
世帯数	12,379世帯	5 転出	67人

事故発生状況(8月31日現在)

	16年8月まで	15年8月まで
件数	130件	141件
死者	5人	2人
傷者	158人	171人

消防本部出動状況(8月31日現在)

	16年8月まで	15年8月まで
火災	33件	21件
救急	917件	871件

気象データ8月

	16年8月	過去10年の平均
平均気温	24.9	26.6
最高気温	35.7	37.3
最低気温	15.7	18.3
降水量月計	95.5mm	174.6mm

小千谷地域消防本部速報値

女性のためのキャリアアップセミナー

商工観光課 ☎83-3512

働く女性の能力発揮促進のため、キャリアアップセミナーを開催します。

日時 / 10月6日(水)午後1時30分～4時30分

会場 / 市役所4階大会議室

内容 /

講義「これからのキャリア開発に向けて」

中村経営教育研究所主宰

中村容子さん

対象者 / キャリアアップをめざす女性社員

定員 / 20人

参加費 / 無料

共催 / 小千谷

市・(財)21世紀

職業財団新潟事務所

後援 / 小千谷商工会議所

申込 / 9月22日(水)までに商工観光課へ電話またはFAXでお申込みください。

☎83-3512 FAX83-0871



介護・福祉施設見学

高齢福祉課 ☎83-4060

「おぢや健康福祉まつり」の企画の一つに施設見学を行います。介護や福祉の関心を深めていただくことを目的に、現場で働く職員のお話を聞くものです。

日時 / 10月3日(日) 午前10時～正午、午後1時～午後3時(各1回)

集合場所 / 総合体育館

参加対象 / 介護・福祉施設の利用やボランティアに関心のある方

見学先 /

「那由多(なゆた)の家」

通所・短期入所施設 山谷地内

「小栗田の里」

短期・長期入所施設 小栗田地内

「ケアハウス小千谷さくら」

経費老人ホーム 小栗田地内

募集定員 / 午前、午後各10人

参加費 / 無料

申込 / 午前、午後どちらかを選択し、10月1日(金)までに電話で申し込みください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

ガス消費機器検査を実施

都市ガスを「より安全に」使用していただくために、ガス事業法により3年に1回のガス器具と設備の検査を行います。

検査には小千谷市公認のガス工事店が伺いますのでご協力をお願いします。

検査で器具や設備の不良、ガス漏れが発見された場合には早めに改善をお願いします。器具や設備の修理などは、お近くのガス公認工事店にご相談ください。

なお、検査に伺うガス公認工事店従業員は、ガス水道局発行の顔写真付の名札を着けています。

対象地区 / 東小千谷、横浦、片貝

期間 / 9月中旬～12月

検査費 / 無料

問い合わせ / ガス水道局 ☎82-4115





小千谷を描く No256 奥寺町（平成2）思い出小路

旧寺町(平成2)の通りから奥寺町へ入る堀井歯科医院さん前の小路を描きました。このあたり私の小学生時代のなつかしさを残す、まさに思い出ボロボロと言ったところでは。そのころの登下校はまるで野良猫みたいに気のむくまま、あちらの露地こちらの軒下を遊びながら通ったものでした。

当時は堀井さんの脇から冬堀町へ抜けられる道(?)があつて下駄屋さんの下駄のブロックが職人芸の美しい塔に積まれていました。小学校2年の頃友だちのM君がそれにおしっこをかけようとしたとたん「コラッ」と突然の雷が落ち、あわてて逃げましたがM君の前をよごしてベソをかいていたのはるか昔となりました。

(絵と文は西脇正久さん)

表紙

おぢやまつり初日の8月20日(金)の夜、駅前通りに世界一の大きさといわれる夢人会の万灯みこしがその姿を現しました。観衆の視線が注がれるなか、大勢の担ぎ手の息のあつた勇ましいかけ声とともに、まさに巨大という印象の万灯みこしはゆつくりと動き出しました。

編集後記

おぢやまつりは天候にも恵まれ、市制50周年を祝うにふさわしいまつりができました。市民のみなさんもそれぞれ思い出となったことでしょう。

おぢやまつりが終わるともう秋、山本山ではそばの花が咲き始めました。9月中旬には満開となる見込みとか。駐車場も用意されており、真っ白な花のじゆうたんをぜひ見に行かれてみてはいかがでしょうか。

2004 9月

平成16年9月10日発行 807編集：小千谷市総務課
〒947-8501 小千谷市城内2-7-5

☎0258(83)3506
☎0258(83)2789

この広報紙は再生紙(古紙100%)を使用しています。